

2022年度 減災連携研究センター 地域減災研究ワークショップ

地域減災研究ワークショップは、減災連携研究センターの研究員、特任教員、教員を指導教員とする学生、センターで実施している研究プロジェクトに関連する研究者、実務者が、地域減災研究に関連する最新の研究成果や調査結果を発表し、相互に情報交換、交流を図ることで、地域減災研究の体系化を目的に開催致します。

1. 地域減災研究ワークショップの目的

本ワークショップの開催目的は、減災連携研究センターに関わる研究者、実務者、学生が、産官学民連携により、南海トラフ地震など災害による地域の被害を軽減していくための理学、工学、人文・社会学、医学を基礎とする「地域減災研究」における研究成果の発表を通して、情報交換し議論することにより、地域減災研究の体系化に資することを目的に開催するものです。

2. 発表の内容

地域減災研究に関する研究成果の発表および事例報告とします。

3. 発表者

- (1) 減災連携研究センターの研究員、受託研究員
- (2) 減災連携研究センターの専任教員、兼任（協力）教員を指導教員とする学生
- (3) 減災連携研究センターの特任教員
- (4) 上記(1)～(3)以外に、センターの調査研究業務に携わっている研究者、実務者

4. スケジュール

- (1) 発表申し込み 2022年5月27日（金）～6月24日（金）
- (2) 発表概要提出 2022年6月30日（木）～7月29日（金）
- (3) 参加者 減災連携研究センター関係者にメールにて参加方法を連絡

5. 地域減災研究ワークショップの概要

- (1) 期日：2022年8月5日（金）13：00～18：00
ハイブリッド交流会：2022年8月5日（金）18：30～
- (2) 場所：減災連携研究センター減災ホール+Zoom
- (3) 発表は、日本語による口頭発表、英語による口頭発表となります。発表はZoomによるオンラインを活用したハイブリッドで開催します。
発表時間：1編15分（発表10分、質疑応答5分）
募集編数：約15編

発表方法：パワーポイント

6. 申込方法

- (1) Google フォームにて、発表者氏名、所属、共同執筆者、講演タイトル、連絡先（メール）、キーワード（3～5語）を入力してください。

<https://forms.gle/3vesianL2beANQUE8>

7. 発表概要の作成要領

- (1) 指定の様式をダウンロード

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/PTE9mb5N45BtZnK>

- (2) 体裁は A4 判横書き 0.5 頁程度（400 文字～800 文字，英語 1,600words），本文に使用する文字は，明朝（Times）10 ポイント
- (3) 図表は 1 つもしくは 2 つ含めてもよい。
- (4) 発表タイトル（センタリング 12pt），発表者名（発表者には○）（右寄せ 10pt），所属をご記入ください。
- (5) 様式例：<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/iKg7TMkDCYk7zLf>

8. 梗概集

- (1) 提出いただいた発表概要原稿を基に，梗概集を作成します。

9. 問い合わせ先

減災連携研究センター 連携・育成グループ

平山修久，都築充雄

E-mail: hirayama.nagahisa@nagoya-u.jp